

年 組 番 名前

「 11-12 」 10 K の 真 実 そ の ハ

K は「私」を恨んで死んだのか? 「もつと早く」とはいつなのか?

K が「もつと早く」と遺書で書いた時期は、左の表にある三つの時期のどれかだと想定できる。それぞれの時期だったとすると、「人生」・「第一信条」・「恋愛」・「恨み」はどうだったか。左の判断基準をもとに × を記しなさい。

【判断基準】

「人生」……自分の人生を肯定した()か、否定した(×)か。

「第一信条」……第一信条を貫こうとした()か、第一信条を捨てた(×)か。

「恋愛」……お嬢さんのことを好きなままだった()か、恋愛感情はなかつた(×)か。

「恨み」……「私」を恨んで死んだ()か、恨んではいなかつた(×)か。

時 期	理 由	人 生	第 一 信 条	恋 愛	恨 み
覚悟を決めたとき 『約半月前』	「私」とお嬢さんの結婚なんか知りたくなかつた。				
自由したとき(お嬢さん のことを好きな自分に気づ いたとき) 『約一ヶ月前』	自分の第一信条を曲げた くなかった。(第一信条 を守りたかった。)				
お嬢さんに会う前(恋愛 感情を持つ以前・第一信条 のために突き進んでいたと き) 『約二年前』	第一信条は無意味だった。				

右の資料をもとに論文を作りなさい。

締め切り…… 月 日 午後五時

K が「もつと早く」と遺書に書いた時期は、『表の時期から一つ選んで入れる』であり、「私」を(恨んでいた・恨んでいなかつた)。次の三點の理由からそつこえる。一点目は……『以降はナンバリングとラベルリングを使い、全体で四段落の文章とする』こと。